

ゆう遊刊



H29.5.9
vol.30
発行所
愛親福祉会

桜まつり

～ゆう遊館の桜～

四月十八日(火)に、施設合同で今年で2回目となる「桜まつり」を開催しました。今年はずいぶん寒い日が続いて、桜の開花を待ちわびていました。前日からの雨は上がり、肌寒く風も強く、残念ながら外でのお花見会とはなりません。ホールや地域交流スペースで、せんべい汁・焼きそば・花見だんごを「おいしいね、あったまるね」と召し上がられ、笑顔の花が咲いていました。また来年の桜も楽しみです。



ケア・デイ

特養



大池公園 展示館にて

お花見ドライブ

四月二十日(木)、デイサービスの「お花見ドライブ」で矢吹町の大池公園・三光稲荷神社に行きました。公園で展示館の作品を眺めたり、神社でお参りしたりしながら桜を眺め、楽しいひと時を過ごされました。



特養中庭のチューリップも咲き並び、春のそよ風に気持ちよさそうに揺れています。



稲荷神社にて



行事 いろいろ

ケアハウス・デイサービス

1/19 琴・尺八慰問&団子さし



1/20 鏡由会様 慰問



1/25 おでんパーティー



おやつ作り
(3/3おこし・2/14ガトーショコラ)



2/3 節分・須賀川弓道会様 慰問



2/23 雑人形展見学(須賀川博物館)



特養

3/30 おやつバイキング



2月 ユニット行事 おやつ作り



ご利用者様ものがたり

吉田 テル子 様

ご紹介

昭和4年1月20日
88歳須賀川市生まれ

震災後からケアハウスに入居され6年が過ぎました。手芸やパソコンなど幅広い趣味をお持ちです。話し方など大変おだやかで品格が感じられます。

インタビュー

訪問介護提供責任者 谷津 久子

— 今日はよろしくお願いします。

吉田さん:なんか自分が載るのは恥ずかしいですね。

— まずは吉田さんのお生まれはどちらでしょうか？

吉田さん:須賀川市は今の大大町です。20歳までいて、近くに嫁いだんです。今と違ってね、父が決めた結婚だったからね。

— 学生時代の思い出をお聞かせください。

吉田さん:女学校時代に戦争が始まってね、学徒動員で笠原工業の寮に泊まって飛行機の部品を検査をする作業をしました。夜、皆で枕を並べて寝てね、歌をうたったのが思い出です。何年か前に笠原工業へ伺った際に、昔の廊下が残っていてね、懐かしかったです。

— 大変な時代を過ごされて、遊んだという思い出は少ないのですね。

吉田さん:そうです。あとは農家だったので家の手伝いもさせられました。その後は洋裁の学校に行きたくて、叔父のところへ奉公へ行って通うことができました。奉公人が4人くらいいて同じ扱いだったので一緒に仕事もしました。

— それで手芸が得意で今もやられているのですね。デイサービスの手芸クラブでも、とても頼りになり、助かっています。

吉田さん:いえいえ、自己流ですから。なんでも興味を持ってね(笑)。でも行かせてもらったおかげです。

— お仕事は何をなさったのでしょうか？

吉田さん:嫁いだ先が、最初は工場ってものじゃなかったけど、羊の毛を苛性ソーダで洗って毛糸にしていました。作業は手袋ではなくて素手だったので手にイボができて大変だったの。主人が夜中まで仕事をしていたので、子供を背負って夜食を届けたりしていました。

— ご主人との楽しい思い出話などをお聞かせください。

吉田さん:仕事が忙しくてね。旅行などは後から連れて行ってもらったね。商工会をしていたので、何回かね。

— ケアハウスに来られて6年過ぎましたね。いかがでしょうか？

吉田さん:そうですね。震災後から入ったんですね。前はよく帰っていましたが、今はほとんどここにいますね。皆さんのお世話になりながら最後までと思っています。

— 今の楽しみや目標などありますか？

吉田さん:楽しみは買い物とかですね、あと花が好きなので育ててみたいです。目標は家族に迷惑をかけたくないのですが、急に歯が痛くなったときなど結局家族の世話になるけど。お嫁さんがいい人でね、助かっています。

— よく来てくれてますよね。これからも楽しくお元気にお過ごしください。

吉田さん:はい、ありがとうございます。



女学校時代(16歳くらい)の



50歳くらい。ご主人と一緒に。



工場の精紡機の写真。

私の話も載せてほしい!とご希望の方がおりましたら職員までご連絡ください。お待ちしております。

給食課便り

食中毒に気を付けて!



日頃から上手に食中毒対策を取る事で、食中毒の発生を未然に防ぐことができます。梅雨の時期は特に気を付けましょう。

③ 菌をやっつける
ほとんどの細菌やウイルスは加熱で死滅する為、食材は全て中心部まで加熱すれば安心です。

② 菌を増やさない
増やさない為には、お弁当や購入した食品は、冷蔵庫で保管しましょう。冷蔵庫の中では細菌は増えにくくなりますが、少しづつは増えるので、早めに食べる事が肝心です。

① 菌を付けない
菌を付けない為には、まず手洗いです。トイレの後、食事の前、調理を始める前には流水と石鹸で手を洗いましょう。

食中毒予防の三原則

これからの時期、特に気を付けたいのは食中毒です。食中毒の原因菌となる細菌類の大きな栄養分は湿気と温度。湿度や温度が高くなる梅雨時期は、細菌の繁殖に適した条件が揃いやすくなります。



ゆう遊館のご案内

社会福祉法人 愛親福祉会

① ケアハウスゆう遊館
ゆう遊館 デイサービスセンター
ゆう遊館 ヘルパーステーション
〒962-0403 福島県須賀川市滑川字関ノ上26番地4
☎0248-63-2616 FAX:0248-63-2617

② 特別養護老人ホームゆう遊館
ショートステイ (短期入所生活介護)
ゆう遊館 居宅介護支援事業所
〒962-0403 福島県須賀川市滑川字関ノ上26番地1
☎0248-94-8121 FAX:0248-63-0211

詳しくはホームページをご覧ください。

ゆう遊館

検索

URL <http://aishin-f.or.jp/>

編集後記

桜の季節も過ぎ、新緑の美しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年度より、広報委員の一員となりました。他の広報委員の協力を得ながら、皆様に親しまれるような広報誌をお届けできるように頑張りたいと思います。これからよろしくお願いたします。

給食課 仲田 真理

● 広報委員 ●

小西 秀明
「滝桜を初見学。雄大な姿に圧巻でした。」

根本 きくみ
「今年も花見だんごおいしくいただきました。」

大越 恵美
「四月から復帰しました。よろしくお願いたします。」

五十嵐 安耶香
「大桑原つじ園に行ってみました。また行きたいです。」

吉田 奈津希
「お出掛け日和ですね。旅行の計画立てたいです。」

